

塩瀬公民館 「生活の場から明日をつくる」

Table with 4 columns: 回, 月日, 曜日, テーマ, 講師. Contains 6 rows of event details for the Shioyama Citizens Center.

浜脇公民館 「江戸時代の身分制度と人々の暮らし」

Table with 4 columns: 回, 月日, 曜日, テーマ, 講師. Contains 6 rows of event details for the Hamawaki Citizens Center.

鳴尾公民館 「わたしたちの暮らしをめぐる人権の諸問題」

Table with 4 columns: 回, 月日, 曜日, テーマ, 講師. Contains 6 rows of event details for the Nario Citizens Center.

人権・同和問題学習会

一人ひとりの思いを実現する社会へ

公民館では、人権・同和問題学習会を開催します。今回の学習会では、同和問題、女性、障害者、外国人など様々な人権問題をテーマとして扱うほか、身分制度を歴史の視点から眺めたり、各方面で注目されている市民活動やNPO(民間非営利団体)について取り上げていきます。社会や自分自身を見つめ直して、そしてほんの少し勇気を出して行動してみること。私たち一人ひとりの思いを実現する社会のために、今何ができるのかを一緒に考えてみませんか。

中央公民館 「地域、ボランティア、NPO活動の明日のために」

Table with 4 columns: 回, 月日, 曜日, テーマ, 講師. Contains 6 rows of event details for the Chuo Citizens Center.

時間 午前10時～正午

受講料 無料

申込み 不要

ただし、中央公民館のみ9月17日(月)から

中央公民館で受付(電話可)定員40名

託児 2歳以上(各開催日の4日前までに

中央公民館へお申込みください)

主催・問合せ 中央公民館(☎67 1567、64 9482)



要約筆記通訳者養成講座

各館共通

「要約筆記通訳」とは、聴覚に障害がある方のために、講演会や会議などの話の要点をその場で書いて伝えることです。しかし、話すスピードにあわせて内容を損なわないように伝えるためには技術が必要です。少人数の場合は、ノートタイプといつてノートや紙に書いて伝えたり、多人数の場合はOHP(投影機)を使い専用のロールに書いていく方法があります。現代社会は情報がはらんとしていますが、聴覚に障害があるために大切な情報を得にくく、不便な思いをされている方も多くいらっしゃいます。あなたもこの講座に参加してボランティアとして活動してみませんか。

Table with 3 columns: 回, 月日, 曜日, 内容. Contains 11 rows of lecture details for the Summary Note and Interpretation Training Course.

現場実習日については、予定日を変更する場合があります。

時間 午後1時～4時

会場 中央公民館

講師 西宮市聴力言語障害者協会難聴部 要約筆記サークル「西宮ペンの会」

受講料 無料

定員 先着20名

申込み 9月17日(月)から中央公民館で受付(電話可)

主催・問合せ 中央公民館(☎67 1567、64 9482 FAX67 1568)



自分の子どもに絵本を読むことが結婚する前からの夢だった。長男が生まれると、毎日のように絵本を読み続けた。思えば、自分自身も多忙な母に繰り返して「おはなし」をせがんでいた。そのうちに、絵本を読むことが自分にとっても大切な仕事と考えるようになった。

「おはなし」活動をはじめたのは、青愛協の要望もあつたため。今も、水曜日の午後、段上公民館で

田中さんの元気をもらい素直な気持ちで絵本を読ん

幸せのパスポートを手に入れるために



田中千代野さん(段上町4丁目在住)

毎週月曜日朝9時から

さくらFM「なばなネット」でも活躍中。

「これからはますます絵本をさがして、皆さんに届けていきたい。」と田中さんはいう。人の中に眠っているやさしい部分を引き出し、感受性が豊かになるお手伝いをしていきたい。そして、あらゆる命に対して共感する力と想像する力をもった人が増えてほしいと

思いきって宝塚の図書館のお話グループにとびこんだのが20年前。さらに専門的に学びたいと、大学へも聴講生として3年間通った。講義で学ぶ理論が自分の実践に重なり、ますます「おはなし」の大切さを理

の中にいたときに聞いたなじみのある声で、愛する気持ち、幸せを祈る気持ちをこめて読めば、子どもは感じとってくれると思えます。その時の肉声のぬくもり、人のあたたかさや伝わればそれだけで子どもは幸せのパスポートを手に入れたことになるのです。

